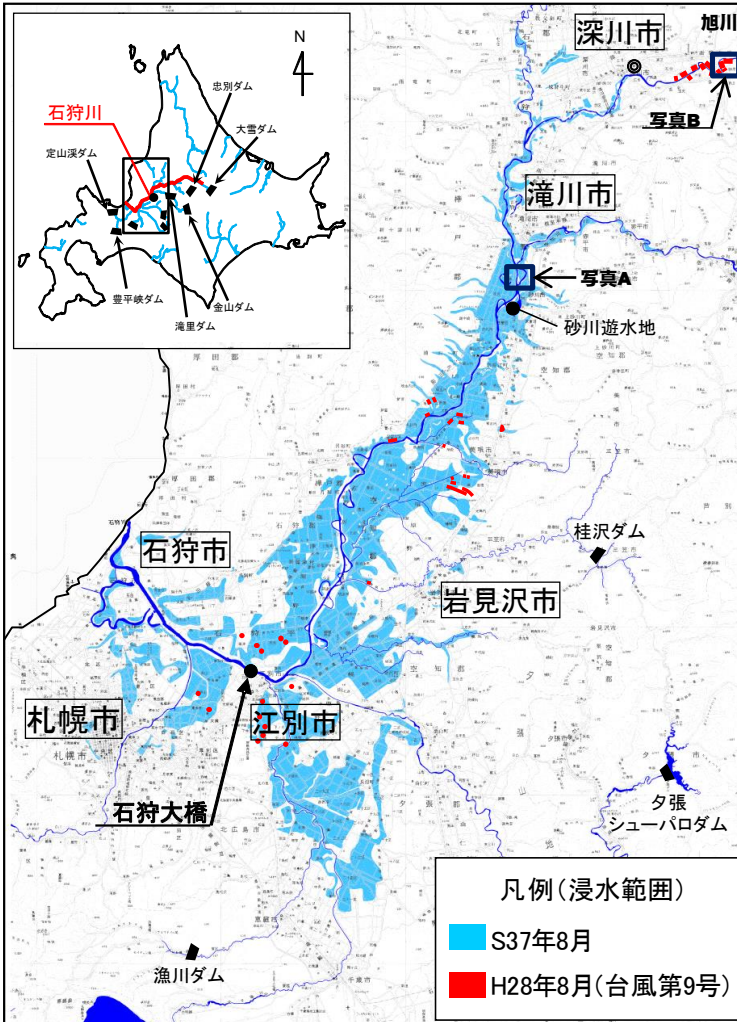


石狩川における治水事業の効果

○台風第9号は、昭和37年8月出水と同規模(0.9倍)の流域平均雨量であったが、堤防、河道掘削、砂川遊水地、ダム(大雪ダム、忠別ダムなど)等の治水事業により、浸水面積は1/190(661km²→3.5km²)、浸水戸数は1/10,000(41,200戸→4戸)に被害を軽減。

石狩川下流浸水実績図



昭和37年8月出水の状況

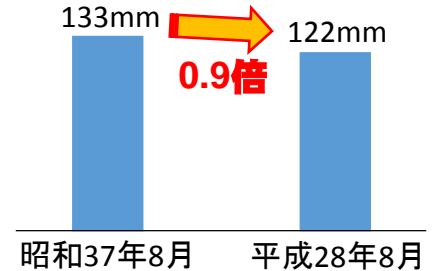


平成28年8月出水の状況

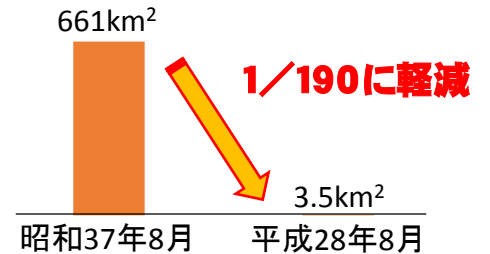


流域※平均3日雨量の比較

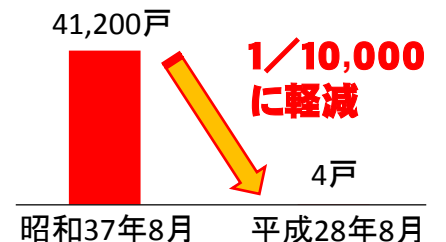
※石狩大橋地点上流域



浸水面積の比較



浸水戸数の比較



注 本速報に記載されている数値や図表は現在の速報値であり、今後、変更となる可能性があります。